

事務事業名	青少年健全育成事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了 99
H29作成課等名	生涯学習・スポーツ課	H29係等名	地育力向上係		H28担当課等名	生涯学習・スポーツ課
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり			
	施策	24	家庭教育の充実			
目的	対象(誰・何を)	子ども及びその家庭			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どうい状態にするか)	多様な人との交流や様々な体験を通して子どもたちの健全な心を育む			対象指標	子育てをしている家庭数(戸) (0歳～18歳までの子どもがいる世帯)
	向上させたい上位施策の成果指標	基本的な生活習慣を修得している子どもの割合				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	参加者数(伊勢市交流・飯田子どもまつり)		850	796	850
	定性目標					
事業概要	<p>・少子高齢化や核家族化等により地域の人と人のつながりが薄れる傾向にあり、青少年を育成する社会環境が大きく変化している。このような中で、青少年の健全な育成のために、地域の子どもは地域で育てる意識の醸成、地域資源を活用した青少年健全育成の取組みなどを、家庭・学校・地域・行政が一体となって推進する。</p> <p>・インターネット、スマートフォン等の急速な普及等、社会環境の大きな変化するなかで、青少年が犯罪に巻き込まれるケースが増加している。メディアリテラシーについて、学校、PTA、家庭、地域、行政が一体となって推進する。</p> <p>・伊勢市との小学生交流を通して、友情と連帯の輪を深め、両市の親善に寄与する。また、学校内外の生活や文化を学び地域社会のことについて情報交換や話し合いを行う。特に、飯田出身で日本の博物館の父と称される「田中芳男」の伊勢市との歴史的なつながりを学習し、お互いの地域を再発見することで、郷土を愛し誇りに思う人材を育成する。</p>					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	<p>1 伊勢市との小学生交流事業(飯田市受入)</p> <p>2 飯田子どもまつりの開催</p>			<p>1 参加校数・児童数 (1)飯田市 (2)伊勢市</p> <p>2 参加人数</p>		<p>1 (1) 7校、27人 (2) 12校、36人</p> <p>2 400人</p>
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		974	939	719	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		974	939	719		
人件費計(千円)②		1,430	0	1,430	0	
正規職員所要時間		400		400		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		2,404	939	2,149	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	伊勢市との小学生交流会では参加したCブロックの児童が積極的に交流を行い、自校の活動を堂々と発表していた。保護者からの振り返りのアンケートでも「交流」の大切さを学び、他児童へ他の学校の良さを伝えたいと模造紙にまとめ学びにつながった」との意見があった。					
改革改善の考え方	①問題点	青少年を取り巻く環境の変化に対応した取組の展開				
	②改革提案	青少年の自主性や創造力を育む活動や親の育ちの支援				